

2017年3月の講演 I 部セミナーのお知らせ

日本テクニカルアナリスト協会
講演 I 部

平素よりお世話になっております。

2017年3月15日(水)、シティグループ証券のチーフFXストラテジスト 高島修氏を講師としてお迎えし、1) 2011年から続く長期ドル高は2018年にピークを迎えると思われる、2) トランプサプライズがドル相場に及ぼす影響を時間軸で分けて解説、3) 日銀のイールドカーブコントロールはどこで修正されるのか? 4) 欧州、中国、新興国などを含め、世界的なリスクの所在を明らかにする、といった点を中心にお話を頂ける予定になっております。

講師への質問や名刺交換をされたい方、参加者同士のネットワーク作りなどのよい機会にもなることと思います。個人投資家や機関投資家をはじめ、営業関係に携わる金融マンの方など、多数のご参加をお待ちしております。なお、資料準備等のため、参加ご希望の方は事前に当協会事務局までお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

会員の方でご参加頂く場合は、「会員証」を会場へご持参ください。第1次通信教育講座【冬期】受講生は「セミナー参加無料」ハガキをご持参ください。

日時： 2017年3月15日(水曜日) 18:30 ~ 20:00

テーマ： 『長期ドル高の終わりの始まり-2017年の為替相場展望』

講師： 高島 修 氏

シティグループ証券株式会社 外国為替・新興国市場本部

チーフFXストラテジスト

会場： 東京都中央区日本橋兜町3-3 兜町平和ビル4階

(東京証券取引所の西隣、NTAA事務局のビル)

会費： 会員・通信講座受講生：無料

非会員：3,000円

講師プロフィール： 高島 修 氏



1992 年早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。同年三菱銀行(三菱東京UFJ銀行)に入社。1999 年から為替資金部(現金融市場部)で欧州担当アナリスト、米国担当アナリスト、通貨オプションセールスを歴任。2004 年以降チーフアナリストを務め、2010 年 3 月にシティバンク銀行へ移籍。2013 年 5 月以降はシティグループ証券に在籍中。2005 年以降 6 年連続でユーロマネー誌東京市場調査(主には外国為替市場参加者への調査)の相場予測ランキングで 1 位を獲得。2010 年以降はテクニカル分析でも 1 位。2014 年以降、ユーロマネー(グローバル調査)でシティG10FX ストラテジーチームの 1 位獲得に円ストラテジストとして貢献。2005 年から 2006 年には財務省主催の外国為替研究委員会で委員を務める。日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト、日本テクニカルアナリスト協会検定会員、国際テクニカルアナリスト、日本金融学会会員。共著「為替相場の分析手法」(東洋経済新報社、2012 年)。週刊東洋経済、週刊エコノミスト、日経マネーのコラムニスト。テレビ東京モーニングサテライト・レギュラーコメンテーター。